

奈良の丘だより

横浜市立奈良の丘小学校

臨時号



学校教育目標

笑顔いっぱい チャレンジいっぱい 奈良の丘

- 自ら考え、進んで行動する子を育てます
- 互いに認め合い、高め合う子を育てます
- たくましく、共に生きる子を育てます

<http://www-local.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/naranooka/>

学校の再開に向けて

校長 岩崎 健治

新年度が始まって早々、4月8日から5月31日まで、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、神奈川県全体の取組として、市立学校において一斉臨時休業を行ってきました。休業期間は年度末から3か月にわたり、子ども達にも保護者の皆様にも多大な負担をかけることになってしまいましたが、6月1日より、いよいよ学校再開となります。

学校再開にあたり、学習の遅れをはじめ、不安や悲しみ等を抱えている児童を、しっかりと受け止め、速やかに通常の学校生活を送れるよう、学校では子どもたちの「心のケア」と「新しい仲間づくり」をベースにした取組を大切にしていきます。具体的には、横浜市教育委員会が作成推奨する「学校再開スタートプログラム」を実施し、子ども達の心の安定を図り、学習や学校生活が円滑に進められるようにしてまいります。

再開後の横浜市の学校の運営方法については、第1期(6月1~2週)は分散登校、第2期(6月3~4週)は午前授業で全員登校、第3期(7月1日以降)は通常授業となります。

第一期の分散登校で、奈良の丘小学校では、午前・午後に分かれて、毎日児童が学校に通う方法を実施いたします。長い休業期間のあとなので、登校時刻が分かれても「毎日学校に登校することのメリットを重視したというのが主な理由です。「友達と毎日つながる」「教師と毎日つながる」「学校の楽しさを毎日味わう」「学校に毎日登校する習慣を取り戻す」「家庭での課題学習でなく、学校での確かな指導を毎日受ける」ということを大切に考えています。

低学年の児童の「午後に登校することの安全確保として、最初のうち、特に1年生は保護者の方の付き添いがあるほうが登校の安全は保たれるのですが、午後登校で全保護者にそれをお願いするのは難しいと思います。そこで、きょうだい関係や安全面を配慮し、方面別で2グループをつくり、子どもたちが安全に登校できるよう整えました。また、授業時間外のご家庭での対応が極めて困難な場合(緊急受入れ)についても継続をして参ります。

6月第3週の全員登校開始までの2週間、今しばらくご家庭にご負担をおかけすることになってしまうかと思えます。本当に申し訳ありません。

奈良の丘小学校では、当面の間は30分を1単位時間として授業を展開します(文部科学省が承認しています。)30分の授業を午前・午後それぞれ4時間ずつ実施し、8:15登校~10:55下校、12:40登校~15:20下校(下校の時間は多少前後します)となる見通しです。

すべての子どもたちが安心して楽しい学校生活がスタートできますよう、心と体の健康を第一に考えて参ります。保護者の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

《感染拡大をふせぐ学校の取組とお願い》

【学校の取組】

- ◎ 三密(密閉・密集・密接)をふせぎます。
 - ・教室などの窓・教室の扉を常時開けて換気をします。
 - ・教室の座席の配置を1つずつ離します。
 - ・手洗い・トイレでの密集を避けるため、クラスごとに時間をずらします。また、間隔を空けて並ぶよう床面に印をつけます。
- ◎ 手洗いタイムをもうけます。(ハンカチ又は、タオルが必要です。)
 - ・授業のあいだや共用物を使った後に行います。
 - ・手洗いの方法の指導を丁寧に行います。
- ◎ 咳エチケットをふくめ、感染をふせぐ方法を指導します。
- ◎ 心の健康が保たれるよう、また、感染症でのいじめがないよう見守り、話していきます。
- ◎ 保健室では、不調のお子さんやけがなどの手当てのお子さんなるべく一緒にならないよう、同線を考慮します。
- ◎ 多数の人が触る場所は、できるかぎり消毒します。

【お願い】

- ◎ 朝の健康観察
 - ・毎朝、体温を測り、症状が出ていないか確認してから登校をお願いします。
 - ・家での健康観察をしていないおさんは、教室に入る前に検温などを行い、症状のある場合はお迎えをお願いします。
- ◎ 登校後、体調が悪くなった場合は、保護者の方に連絡しますので、お迎えができるよう準備をしておいてください。
- ◎ マスクを着用し、ハンカチ(又はタオル)、水筒、(ぼうし)、マスクの予備を持たせてください。